

2月20日(水) 本年度第28回(通算2948回)18時30分～ 釧路プリンスホテル
『RI創立記念例会(アクト合同)』

担当/理事会・青少年委員会

☆メーキャップ

(11.6～11.15 家庭集会)

足立 功一君、天坂 雄一君、伊賀 敬司君、石井 東洋彦君、伊勢 佳訓君、石部 雅規、伊藤 尚嗣君
石森 將敬君、大澤 恵介君、大友 淳君、長内 信辰君、落合 一美君、小野寺 英夫君、香川 謹吾君
川村 真一君、菊池 美恵子さん、北川 健二君、北山 幸徳君、工藤 健司君、小久保 智紀君
小林 裕幸君、小松 亮次君、坂入 信行君、阪口 勇介君、迫田 武君、佐々木 泰弘君、佐渡 正幸君
泰地 浩幸君、高橋 哲也君、多田 洋平君、田野 竜之介君、田村 憲一郎君、丹羽 芳広君、寺岡 肇君
富樫 孝之君、中島 仁実君、中嶋 嘉昭君、中島谷 友一朗君、新妻 繁市君、仁木 久司君、能登 信孝君
萩原 昭博君、平井 昌弘君、平澤 利秀君、福田雅嘉君、星 耕輔君、本間 明美さん、本間 弘人君
前 義幸君、松下 貴志君、松田 有律香さん、松橋 記之君、宮下 洋介君、森山 義文君、安田 正二君
柳澤 義人君、山岸 弘典君、横田 國勝君、吉田 茂樹君、若林 新君(以上60名)

(2.16 会長幹事会) 小林 裕幸君、大友 淳君

☆出席報告【会員総数79名 免除4名 出席計算に用いた会員数79名】

本日の出席率 出席者 28名 メーキャップ 25名 本日の出席率 67%

前々回の出席率 出席者 42名 メーキャップ 5名 本日の出席率 60%

☆ニコニコ献金

- ・本間理事ガンバッテ!! ～小林 裕幸君
- ・本間理事、本日プログラム宜しくお願ひします ～大友 淳君
- ・本日よりしくお願ひします ～本間 明美君

《大友幹事》



【 お知らせ 】

1. 2019-2020年度ロータリー手帳の申込受付につきましては、ロータリーの友事務局への申込期限が2月25日ですので本日までの回覧とさせていただきます。
2. 名寄市で開催されます、国際ロータリー第2500地区ローターアクト第45回地区大会 仮登録の案内が来ていますので回覧します。
3. 福岡市で開催されます第31回全国ローターアクト研修会、並びに国際ロータリー第2700地区ローターアクト 第50回地区大会の案内が来ています。参加希望の方は幹事までお申し付けください。

☆《小林会長》☆



皆さんこんばんは。今月の9日、釧路市児童生徒読書感想文・書評コンクールの表彰式に出席をし、釧路北ロータリークラブ会長賞を3名の方に賞状と記念品を手渡してまいりました。読書体験という言葉があります。読んで字のごとく、読書と体験の二つの語を組み合わせた言葉です。最優秀賞の作品もそうでしたが、そこには、読書によって、もたらされる、効用の多様性が見て取れました。本を読むという行為のみならず、本を通して得られる知識や学び、そして感情や感動といった心の動きは、かけがえのない体験である。

受賞者が、本の中での体験を自分自身に置き換えて、文章にして表現している姿に読書がもたらす多彩な体験の魅力を感じてまいりました。

ちなみに私が今読んでいる本は、河合雅司さんの「未来の年表、人口減少であなたに起きること、10年後、20年後、あなたの身に迫る事態をカタログにしました」という本です、機会がありましたら、会長の時間の中で紹介しようかなと思っております。

さて、本日の例会ですが、RI創立記念例会・ローターアクトクラブとの合同例会です。ロータリーの特別週間、「世界理解と平和週間」2月23日～3月1日の7日間を指します。1905年2月23日、ロータリーの創始者・ポール・ハリスが、友人3人と最初に会合をもった日です、この2月23日を祝う創立記念日は、世界理解と平和の日として遵守されます。この日、各クラブは、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければならないとされています。この2月23日に始まる1週間を世界理解と平和週間と呼びロータリーの奉仕活動を強調することとされています。

創立から110年以上、長い歴史のロータリークラブの創立記念日をロータリアンの皆さんと、ローターアクターの皆さんとともにお祝いしたいとおもいます。

RI創立記念例会（アクト合同）

大友幹事



皆様こんばんは。本日は、ローターアクトの昔ばなしと題しまして、私本日はアクト合同例会ということで、本間明美君にかつてアクトクラブに在籍していることから、その頃の話をしていただきたいと思います。先程、小林会長、平井副会長、中島会長が話をしていましたが、ロータリーの誕生は、1905年明治38年2月23日に第1回の会合をシカゴで開催され、この日がロータリーの創立日となりました。この114年間の間に数多くの奉仕事業が行われて参りました。この中で1960年代に世界中の青少年がともに活動できる組織を作ろうと言う気運が高まる中でローターアクトクラブが発足しました。

そして釧路北ロータークラブが提唱した釧路北ローターアクトクラブは1971年昭和46年に誕生し、50年の年月の間その時代に合わせた活動を行ってまいりました。しかしかつての活動内容を知る機会はなかなかありません。そこで本日は釧路北ローターアクトクラブの歴史の中ごろまで在籍していましたが、本間明美君に当時を語って頂きたいと思います。

どうぞ宜しくお願い致します。

釧路北ローターアクトクラブOG
本間明美君



皆様こんばんは。今日は、ローターアクトの昔ばなしと題しまして、私がローターアクトに在籍していた頃のお話をさせて頂きたいと思います。諸先輩の方々がいらっしゃる中で、このような、お話させていただく機会に感謝しております。

そもそも、何故、RI 創立記念例会にローターアクトの昔話をさせて頂いたのかと言うと、1 か月半程前に、大友幹事より、RI 創立記念例会で RAC の昔話をしたいと、お声がけをいただきました。近年は入会年度の浅い会員も増えたので、知識として、ローターアクトの歴史を知ってもらう事も大切ではないかと。そこで、ローターアクト OG の私に声を掛けて頂きましたので今日は、RAC の OG として、お話をさせて頂いたこうと思います。ただ、RAC に入会したのは今から 3 5 年前のお話で、忘れている事も多く、勘違いしている事も多々、あるかもしれませんが、今でも印象に強く残っている事柄を中心にお伝えできればと思っておりますので、昔話をお伝えするという事で、お付き合い頂けると幸いです。また、お聞きになって、「おいおい、そこは違うぞ!」「おかしいぞ」ということがありましたら、私はメンタルが非常に弱いので例会が終わりましたら、そっと耳打ちして指摘していただけると幸いです。

ただ、10 年前に釧路北ロータリークラブに入会させていただき、RAC との合同例会があり、ローターアクトソングを 16 年ぶりに聞きましたら、ちゃんと歌えたので、自分でもビックリしました。それほど、若い時の経験は時間が経過しても、記憶に残るものなんだと感じました。

さて、シンボルマークを見て頂くとお分かりのように、昨年 2018 年は、RAC が誕生してから 50 年という節目の年でしたローターアクトの誕生は、今から約 50 年前、1968 年冷戦のまっただなかの年、ベルリンがドイツをふたつに分断しアメリカとソ連が、宇宙開発競争を繰り広げ、アポロ 8 号が初めて有人月軌道の周回に成功し、宇宙から見た地球の姿を撮影しました。そんな中、アメリカのノースカロライナ州のロータリー会員が青少年に奉仕の機会を提供するために、初のローターアクトクラブを設立しました。

それでは、1968 年から 1970 年代の時代背景は、どのような事があったのでしょうか。1970 年代はどんな時代は、月面探査機で月面調査を実施。宇宙ステーションのスカイラブが地球の周回を始め、ベトナム戦争終結。スーダンとザイールで初めてエボラが流行。エンタメ業界のニュースとしては、映画『スターウォーズ』が封切られました。そして、ビデオテープレコーダーの 1 号機が発売され、ソニーはウォークマンを発表。ディスコが流行しました。

1980 年代に入ると テッド・ターナーが CNN を創立。IBM がパーソナルコンピュータの販売を開始。インド首相インディラ・ガンディーが 2 名の護衛に暗殺される。ミハイル・ゴルバチョフがソビエト連邦の最高指導者になり、グラスノスチ（情報公開）とペレストロイカ（改革）により国際政治の情勢を一変させる。チェルノブイリ原発事故が発生。1989 年にはベルリンの壁崩壊。ゲームセンターではパックマンが、家庭ではルービックキューブが大流行しました。

1990 年代は、東西ドイツが統一し、45 年間に渡った東西分割が終了。レフ・ワレサがポーランド共和国 第三 共和制の初代大統領になりました。1991 年 12 月 25 日、ソビエト連邦崩壊。ネルソン・マンデラが釈放され、4 年後には南アフリカ大統領となりました。インターネットが爆発的な成長を遂げ、おもちゃのファービーが子どもたちの心をつかみ、ポケモンとパワーレンジャーが絶大な人気を博しました。

ローターアクト

変化をもたらしてきた 50 年



そして、現在、アクトの活動は、大きく変化していきました。ウガンダのローターアクトクラブは、地元の医師、学校、団体と協力して、近隣の村の住民 1000 人以上を対象に、健康診断、歯科検診、HIV の検査と予防教育を無料で実施。地元の学校に教材も寄贈しました。フィリピンでは都市部から離れた場所に住む子どもたちの健康を守るため、ローターアクトが雨水を利用する安全な貯水タンクを設置し、村にきれいな水をもたらしました。さらに、病気予防のための衛生教育を子どもたちに行い、皮膚感染や寄生虫感染の治療も行いました。トルコとロシアの 12 のローターアクトクラブが、複数の地元団体と協力して、ダウン症の成人への職能研修を実施しました。さらに、参加者が研修で身につけたスキルを実践できるよう、就職支援も行いました。そして、現在世界の RAC 数 10,904 クラブ。アクト数は 250,792 人、RAC がある国は 184 か国。このように、ローターアクトクラブは、時代と共に活動内容を変化させ、しかしながら、根底の奉仕の心を忘れることなく、自分自身のスキルアップを切磋琢磨しながら、活動を広げています。

それでは、釧路北ロータリークラブは、どのように、釧路北ローターアクトクラブを創立させたのかと言いますと、第 14 代三原万之丞会長の時に、当時、社会奉仕担当の曾宇理事、両角青少年委員長、塚越委員などの積極的な活動によって、当時は 350 地区最初のローターアクトクラブとして創立されました。しかも、男女混合の社会人のローターアクトクラブとしては 350 地区（今の 2500 地区）、隣の 351 地区（今の 2510 地区）を通しても初めてでした。

更に、曾宇理事、両角青少年委員長は釧路北ロータリークラブとして、アクトクラブの設立の提唱主旨を次のようにしました。その一部を抜粋しますと

- ・ローターアクトは職場青年層による奉仕クラブであります。まず、「奉仕」そのものについて互いに研究し、勉強するクラブであると考えて差替えない。従って直接社会奉仕を目的とする団体ではありません。
- ・次に奉仕についての研究はまず手始めとして、良き職業人になる事を心掛ける事から出発致します。その為、私たちは自分たちの勤め先の人たちばかりではなく、進んで他の業種或いは他の会社へ勤務する人々とも広く知合いを持つことが効果的です。その人達とグループ的活動する中で互いに奉仕し啓発され、良き職業人良き社会人となる機会が与えられ良きリーダーとなり得るでしょう。
- ・各職場から選ばれた代表として、自分個人は勿論の事、自己の職業についての誇りと権威を持つようになり、他人についてもこれを十分に尊重し、皆がこれを高めることは職業人として大切な事であります。それによって得た高い理念や意識に基づいて日常業務を遂行する時こそ、その個人と企業が地域社会に役立つ何よりの奉仕となるであります。

そのような熱い想いのロータリアンの方々によって、創立された釧路北ローターアクトクラブに私が釧路北 RAC に入会したのは、1984 年。昭和 59 年 11 月 22 日。釧路北 RAC が創立されて 13 年目の入会でした。

その当時の RAC の入会条件は、ロータリアンの 2 名以上の推薦を受ける事でした。私もおかげ様で 2 名のロータリアンの方々の推薦を受け、何も解らずローターアクトクラブの例会に参加しました。例会は、今と同じで国歌斉唱やローターアクトソングを歌いセレモニーを行ってました。

そして、これは、時々、同じローターアクト経験者の富樫会場監督とアクトの話をする時、俺は記憶に無いといわれる事ですが、私は入会して今とは違い、企業会員がほとんどだったので、企業の代表、企業が将来有望な人材になって欲しい若者を入会させるので、期待も大きかったせいなのでしょうが、制服がありました。お揃いの紺のブレザーに胸には赤いアクトのエンブレム、そして赤いネクタイ。記念式典や対外的な事業には着用しておりました。これは、推薦した企業が負担していたと思います。それほど、企業がアクトクラブでの成長を期待していた時代でした。因みに、その頃の入会者の企業は、秋山愛生館、石原自動車、大同生命、北日本石油、釧路石炭、北電工業、武田設計などなど様々な企業の若者が入会してました。私がアクトクラブを卒業するときは、小船井パストガバナーと小船井パストガバナーのお父様が社長の頃の釧路日産自動車に勤務している頃に、アクト活動をさせていただいておりました。

当時の活動は今と大きく変わりありません。しかし、内容は今とは違う部分というか、私はそう感じて活動していた記憶があります

まず1つは通常例会。これは、会員の90%以上が企業会員だったので、企業へフィードバック、会社を代表しているの、強いリーダーシップを学び、ロータリアン企業の代表からビジネスマンとして、企業人として、仕事に対する姿勢を学び、自分会社以外の人間関係の中から、自分の会社に持ち帰る事ができるスキルを身に付け、学び合える仲間の構築。異業種の若者の交流、それらを例会で表現していた記憶があります。そのため、ロータリアンが大勢で例会に来て下った記憶が無く節目、節目、例えば最終例会やクリスマスなど、今のようにロータリアンが例会事態に参加したことは、記憶には無かったようにおもいます。ロータリアンは見守るだけ。過保護というより、口出しはしなかったように記憶しております。

これは、釧路北ロータリークラブの組織の違いかも知れません。当時の組織は1973年頃から青少年委員会とは別に、ローターアクト委員会がありました。青少年委員会とは別々の活動されておりました。その頃のローターアクト委員会メンバーの方々と再会し、釧路北ロータリークラブメンバーとしてご一緒させていただいておりますことが感無量です、その頃から大変お世話になっております。余談ですが、いつも釧路北ロータリークラブの活動報告書にはローターアクトクラブの活動報告も記載されますが、時々、アクトクラブメンバーの会員名簿も掲載される事があります。1985年の北クラブの活動報告書のアクトクラブの会員名簿には富樫会場監督のお名前もあり、趣味の欄には、釣り・ドライブ私は、全く得意では無いテニス・スキーと書いておりました。何故、書いたのか記憶には無いのですが…

また、例会出席率も高く、平均で80%以上、90%以上の年もありました。ですから、休むと目立ってしまって、遅れても参加しなければと思ってました。確か例会が18:30から20:00か20:30までだっとおもいます、会社が終わるとバタバタと直ぐに向かって、ギリギリで参加していたと思います。例会内容は、会員卓話でOB, OGの話の聞いたり、様々な分野の方を招いて講話をいただいたり、氷まつりで迷子札を配布してました。氷祭りに来た親子連れに、迷子札として、白紙の札に子供の名前を書いてもらって、その子供が迷子になっても、札を見ればすぐに見つかるように札を配布しておりました。結構、親子連れの皆様には、喜ばれておりました。

次に釧路北ロータリーの例会への参加です。これは、いつも大変で、野遊会、クリスマス例会。どちらも、日ごろのアクト活動への資金や諸々の活動支援に対する感謝の気持ちをどう表現するか。どうしたら、ロータリアンの

方々に喜んでいただけるか、ロータリアンの家族の皆様楽しんでいただけるか、そのことを真剣に夜遅くまで、アクト会員全員で話し合っておりました。例えば、野游会では運動会を企画し、あめくい競争、借り物競争などなど、クリスマスでも出し物を夜遅くまで練習してました。完成度は高ったと思います。皆、熱くて真剣でしたから。お客様として呼ばれると言うより、日ごろの感謝の気持ちを表す機会だったと思います。

ですから、これらの取り組みが大変だったような記憶ですが日頃の活動資金の大半は、釧路北ロータリークラブからの支援金ですので、ロータークラブの例会で、色々な企画を行う事はロータリアンからの強制的な依頼ではなく感謝の気持ちを表すの場面だと捉えていたので、自然に行っていたと思います。とにかく、これはロータリアンに喜んでもらえるだろうか、ふざけ過ぎてないか、受け入れてもらえるだろうか、そんな事を話していたように記憶しています。

地域社会をよりよくするために、世界で最初のローターアクトが誕生してから半世紀、それから僅か3年後には、この釧路北ローターアクトクラブが誕生しました。時代と共にローターアクトたちの交流の仕方が大きく変わっても、根底に流れる当時のロータリアンの熱い思い、青少年の奉仕の精神、地域の強いリーダーシップを身に着ける重要性は、変わらないと思いますし変わってはいけないと思います。

ローターアクトの18歳から30歳までのやる気のある若者が、リーダーシップや職業スキルを磨き合う。この精神は変わりありません。これが全ての基本ではないでしょうか。私はローターアクトに入会し、様々なロータリアンの方々から社会人としての基礎を教わりました。20代でそのことを経験できたことは、今でも財産であります。今、在籍しているアクト一人ひとりにも、その思いが経験出来ることを釧路北ローターアクトクラブOGとして、祈っております。卒業後はせつかく培ったロータリーの奉仕の心を忘れないで頂ければと思います。

また、ロータリーフェローズという組織を設置している地区もあります。まだ2500地区はありませんが、ロータリー学友の定義が2015年10月の国際ロータリーの理事会の決定で「今までロータリーの様々なプログラムを経験したことのある人」と定義されたようです。OBやOGではなく学友と名称を変更し、ローターの奉仕の心を話し合える場を作ることができるようになりました。アクトでの経験を長く忘れることなく、人生に生かして頂ければ幸いです。

本日はこのような機会をいただきまして感謝しております。

ご清聴ありがとうございました。

今週のスナップ

